

達成度（評価）
A：十分達成できている
B：おおむね達成できている
C：やや不十分である
D：不十分である

学校名	唐津市立 鏡中学校	C : やや不十分である D : 不十分である
1 前年度 評価結果の概要	未達成の項目もあるが、昨年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止のために学校行事を縮小する中ではあったが、泊を伴った修学旅行、合唱コンクールなど、生徒の活動を重視した教育課程を推進することができた。学校行事の参観や、合唱コンクールなど、メール等での配信を行い、できるだけ保護者にも生徒の様子を参観いただいた。今年度も生徒の番・役割・承認する活動に重きを置き、生徒個々の自己肯定感を高めるとともに学級や集団の力を伸ばしていく。学力向上に関しては、「わかった」「できた」を実感させ、学力の定着するために、授業実践を行いながら学力向上を目指したい。	
2 学校教育目標	ともに学び 心がふれあう学校	
3 本年度の重点目標	① 意欲的に学ぶ 1.わかる授業の展開 2.家庭学習の取組 ② 礼・心をつくす 1.自己肯定感を高める活動 2.地域を愛し地域と繋がる ③ 元気ハツラツ 1.体力向上の推進 2.安全教育の充実	

4 重点取組内容・成果指標				中間評価		5 最終評価				主な担当者
(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見直し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	○全職員による共通理解と共通実施	○学力向上対策評価シートに基づいた指導法の改善・充実のための重点取組を行っている教師80%以上 ○授業アンケートにおける各教科の「〇〇の授業内容はよくなる」に肯定的に答える生徒80%以上	・校内研修を中心に、教職員にマイプランに対する共通理解を行い、学校全体で取組の促進を図る。	B	・生徒アンケートにおける各教科の「授業内容はよくなる」に肯定的に答える生徒84%であった。	B	・学力向上対策評価シートに基づいた指導法の改善・充実のための重点取組を行っている教師92%であった。 ・生徒アンケートにおける各教科の「〇〇の授業内容はよくなる」に肯定的に答える生徒81%であった。	B	・授業の内容がよくわかるに肯定的に答える生徒が多いことは、評価できる。今後もしっかり取り組んで欲しい。	・学力向上対策コーディネーター ・研究主任
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者の思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心身に付ける教育活動 ●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者の思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心身に付ける教育活動 ○いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実 ○学校評価保護者アンケートにおいて「学校は、安全・安心で、いじめのない学校・学級づくりに努めている」の肯定的評価90%以上	・人権に関する講演会や集会を実施し、生徒が差別やいじめを見抜く力を養う。 ・保護者、地域と連携したボランティア活動を行う。 ・生徒に対して生活アンケートを実施し、対応する。 ・いじめ対応についての研修等を年間に3回以上行い、いじめの認知、初期対応、指導、再発防止等の共通理解を行う。	B	・音楽会と合同でボランティアを募り、海岸の清掃活動を行った。 ・「人が困っているときは、進んで助けている」と肯定的に答える生徒が90%であった。 ・7月、9月、10月と心のアンケートを実施した。さらに生徒、保護者にいじめアンケートを2回実施し、対応している。 ・夏季休業中、いじめの職員研修を行い、共通理解を図った。	A	・質問紙調査の「人が困っているときは、進んで助けている」と肯定的に答える生徒が90%であった。 ・7、9、10、1、2月と心のアンケートを実施した。 ・学校評価保護者アンケートにおいて、「学校は安全・安心で、いじめのない学校・学級づくりに努めている」の肯定的評価92%であった。	A	・予想より、多くの生徒が肯定的に思っている。思春期である。思っているがなかなか行動できないこともあのではないだろうか。継続して取り組んでほしい。 ・生徒にもいじめは数多くとわかっていて、なかなかいじめられない。アンケートも実施など、今後継続して欲しい。SNS等でも行われているため、対応が難しいが、保護者と連携しながら進めてもらいたい。	・道徳教育推進教師 ・人権・間和育担当者 ・各学年主任 ・生徒指導主事 ・各学生生活指導担当
●健康・体づくり	●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」 ○安全に関する資質・能力の育成	●「先生はあなたのよいところを認めてくれる」と思う」と肯定的に回答した生徒85%以上 ●「将来の夢や目標を持っている」について肯定的に答える生徒75%以上	・給食だよりを周知する。 ・家庭科の授業や給食費の放送を中心に、食に関する関心を高める。 ・日本赤十字社(佐賀支部)から講師を招請し、生徒を主体とした防災に対する講演、体験会を行う。	B	・「先生はあなたのよいところを認めてくれる」と思う」と肯定的に回答した生徒90%であった。 ・「将来の夢や目標を持っている」について肯定的に答える生徒64%であった。	C	・「先生はあなたのよいところを認めてくれる」と思う」と肯定的に回答した生徒89%であった。 ・「将来の夢や目標を持っている」について肯定的に答える生徒69%であった。	B	・自分のことをわかってくれている先生が多いことは、ありがたい。先生に認めて欲しいと思えて、頑張る生徒はいっぱいある。・中学生になると、(将来の夢)というものが難しいのではないだろうか。道徳や職業のことも学ばせて欲しい。	・各学年主任 ・各担任 ・各学生生活指導担当
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ○勤務時間を意識した働き方の実施	●「健康に良い食事をしている」生徒85%以上 ○毎日朝食をとって登校する生徒94%以上	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」と考える生徒93%以上 ・毎日朝食をとって登校する生徒90%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒が全員ではないので、保護者に協力しながら進めて欲しい。	・食育担当 ・養護教諭
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ○勤務時間を意識した働き方の実施	●「健康に良い食事をしている」生徒85%以上 ○毎日朝食をとって登校する生徒94%以上	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」と考える生徒93%以上 ・毎日朝食をとって登校する生徒90%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒が全員ではないので、保護者に協力しながら進めて欲しい。	・食育担当 ・養護教諭
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ○勤務時間を意識した働き方の実施	●「健康に良い食事をしている」生徒85%以上 ○毎日朝食をとって登校する生徒94%以上	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」と考える生徒93%以上 ・毎日朝食をとって登校する生徒90%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒が全員ではないので、保護者に協力しながら進めて欲しい。	・食育担当 ・養護教諭
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ○勤務時間を意識した働き方の実施	●「健康に良い食事をしている」生徒85%以上 ○毎日朝食をとって登校する生徒94%以上	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」と考える生徒93%以上 ・毎日朝食をとって登校する生徒90%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒が全員ではないので、保護者に協力しながら進めて欲しい。	・食育担当 ・養護教諭
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ○勤務時間を意識した働き方の実施	●「健康に良い食事をしている」生徒85%以上 ○毎日朝食をとって登校する生徒94%以上	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」と考える生徒93%以上 ・毎日朝食をとって登校する生徒90%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒が全員ではないので、保護者に協力しながら進めて欲しい。	・食育担当 ・養護教諭
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ○勤務時間を意識した働き方の実施	●「健康に良い食事をしている」生徒85%以上 ○毎日朝食をとって登校する生徒94%以上	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」と考える生徒93%以上 ・毎日朝食をとって登校する生徒90%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒が全員ではないので、保護者に協力しながら進めて欲しい。	・食育担当 ・養護教諭
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ○勤務時間を意識した働き方の実施	●「健康に良い食事をしている」生徒85%以上 ○毎日朝食をとって登校する生徒94%以上	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」と考える生徒93%以上 ・毎日朝食をとって登校する生徒90%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒が全員ではないので、保護者に協力しながら進めて欲しい。	・食育担当 ・養護教諭
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ○勤務時間を意識した働き方の実施	●「健康に良い食事をしている」生徒85%以上 ○毎日朝食をとって登校する生徒94%以上	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」と考える生徒93%以上 ・毎日朝食をとって登校する生徒90%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒が全員ではないので、保護者に協力しながら進めて欲しい。	・食育担当 ・養護教諭
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ○勤務時間を意識した働き方の実施	●「健康に良い食事をしている」生徒85%以上 ○毎日朝食をとって登校する生徒94%以上	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」と考える生徒93%以上 ・毎日朝食をとって登校する生徒90%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒が全員ではないので、保護者に協力しながら進めて欲しい。	・食育担当 ・養護教諭
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ○勤務時間を意識した働き方の実施	●「健康に良い食事をしている」生徒85%以上 ○毎日朝食をとって登校する生徒94%以上	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒92%であった。 ・毎日朝食をとって登校する生徒89%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」と考える生徒93%以上 ・毎日朝食をとって登校する生徒90%であった。	B	・「健康に良い食事をしている」生徒が全員ではないので、保護者に協力しながら進めて欲しい。	・食育担当 ・養護教諭